

7月1日～14日は、高島市子ども虐待防止推進期間です

子どもの命を守るために

子どもを守るべき大人から子どもが虐待を受ける事件が絶えません。
6年前の7月5日、市内で当時2歳の幼児が保護者の虐待により死亡する事件が発生しました。この様な悲劇が繰り返されないうちが子育て中の家庭だけでなく、市民全体で何が出来るかを考えていくことも必要です。この期間を子どもの安全について考える機会としています。

親子参加型講演会

子育ては毎日慌ただしく過ぎてしまいがちですが、子どもに対する気持ちを振り返り、接し方を考えてみましょう。

●日時 7月14日(土) 10時～12時
●場所 安曇川公民館

●内容
前半(大人対象)
「自分の中の元気をさがしてみよう」
後半(親子対象)
「風船を使ってコミュニケーション」

●講師 ケアリングクラウン
トンちゃん一座

●定員 100組
※参加費無料、託児有(要事前予約)

●お問い合わせ
☎(25)8517

オレンジリボンキャンペーン

「オレンジ短冊・千羽鶴に願いを込めて」

7月2日～13日まで、市役所玄関口にキャンペーンコーナーを設置します。このコーナーでは、子どもの幸せを願い、七夕飾り・千羽鶴を作成していただきます。ご来庁の際はこれらの作成にご協力をお願いします。

「知っているですか? オレンジリボン」

オレンジリボンには、子ども虐待の現状を広く知らせ、虐待を防ぎ、虐待を受けた子どもが幸福になれるよう、という気持ちが込められています。



第5回定例会報告

5月25日開催

議案

- ・高島市教科用図書選定委員会委員の委嘱および任命について
- ・高島市教科用図書選定委員会調査研究員の任命について
- ・高島市教科用図書の選定に関する調査審議の諮問について
- ・高島市立学校の学校薬剤師の委嘱について
- ・朽木池ノ沢庭園保存管理計画策定委員会設置要綱案
- ・高島市スポーツ振興計画策定委員会設置要綱の一部を改正する告示案

主な協議、報告事項

- ・いじめ対策にかかる取り組みについて
- ・平成23年度学校評価および平成24年度スクールマネジメントについて
- ・教育委員会委員の学校・園訪問について
- ・平成24年度教育研究所事業について
- ・2012びわこトライアスロン&ちびっこチャレンジin高島について

名勝朽木池ノ沢庭園の保存管理

国の名勝庭園に指定された朽木池ノ沢庭園は、安曇川上流の河岸段丘面上に造られた平安時代末期～鎌倉時代前期(12世紀後半～13世紀前半)の庭園遺跡です。

庭園は自然の地形を巧みに利用して造られ、当時の池の水の流れや石組みなどが自然林の中に現存しています。この時代に造られた庭園の姿が良好に残っている事例は極めて少なく、庭園史上の空白

期を埋める貴重な遺跡です。

こうしたことから教育委員会では、朽木池ノ沢庭園の適切な保存および活用を目的として、有識者や地元住民、行政関係者で構成する保存管理計画策定委員会を立ち上げ、「朽木池ノ沢庭園保存管理計画」を策定します。

保存管理計画は、次のことをポイントにして、保存管理の基本方針や体制などをまとめます。

- ① 庭園の適切な保存および活用と次世代への確実な継承
- ② 庭園とその周辺の環境保全と良好な景観形成
- ③ 地域の活性化を促す資産としての価値および活用
- ④ 市民と行政の協働による維持管理、運営



いじめをしない・させない・見逃さない

小中学校では、「ストップいじめ行動計画」をもとに学校の特色や独自性を活かした取り組みを実践しています。今回は、朽木東小学校の取り組みを紹介します。

朽木東小学校 「いじめゼロの学校の実現」

◎教職員の取り組み

今年度のスクールマニフェストに「いじめを許さない学級づくりにより、いじめゼロの学校を実現する」を掲げ、校長や学級担任が入学式や新学期の始まりなどで、子どもたちに、いじめのない学校、学級にするためにはどうしたらいいかを話しました。

学校生活の中では、全教職員で児童を見守り、子どもを「一人にしない」「一人にさせない」取り組みを強化しています。休み時間に一人にいる子どもを見かけたら教職員は必ず声をかけ、担任に連絡するなどの体制をとっています。

◎子どもたちの取り組み

子どもたちは、いじめゼロの話を聴いて、学級目標や生活のめあての中に、「悪口を言わない」「いじめをなくす」「ひとりぼっちにさせない」などの言葉を入れました。また、校内のテレビ放送を使って、学級目標に込めた「いじめゼロ」への決意を全校児童にアピールするなど、積極的に行動しています。